

平成25年度第41回振内地区文化祭芸能発表



振内地区文化祭芸能発表 (11/2 振内町民センター)

一人ひとりがまちづくりの主役です

広
報

びらとり

2013 11

No. 630
月号

輝くびらとり未来につなごう

特集 功労者・永年勤続者表彰

P2

平取町文化祭

P3

進む 平取ダム建設工事

P4

まちのひろば

P6

教育委員会からのお知らせ

P8

すこやかだより

P12

図書館へ行こう

P13

平成25年 功労者・永年勤続者表彰式

11月3日、中央公民館で平成25年度功労者・永年勤続者表彰式が執り行われました。
各分野の被表彰者と功績などは次のとおりです。（敬称略）

善行表彰（奨励賞）



二風谷民芸組合
代表理事 貝澤守（二風谷）

沙流川流域アイヌ工芸を現在に伝えてきた先人のアイヌ文化への誇りと精神ならびに工芸技術を継承し、その向上にたゆまぬ努力を続けてきたことにより、平成25年3月8日に「二風谷イタ（木の盆）」と「二風谷アツトウシ（樹皮の反物）」が、経済産業省から北海道初となる伝統的工芸品の指定を受け、このことにより全国的認知度が深まり、産業としての発展が図られ、アイヌ文化の振興発展に大きく貢献するものです。

善行表彰（奨励賞）



渡邊 空知（振内町）

空手道・個人形の部において小学3年生から毎年、全国大会出場を果たし、本年開催の第53回空手道系東会全国選手権大会では、小学5年男子形の部で見事優勝し、第7回糸東流世界選手権大会出場の快挙を成し遂げられました。
日々の厳しい練習を乗り越え、鍛錬に励みつつかみとつたこの数々の輝かしい成績は、平取町民の誇りであり、多くの児童・生徒の模範となるものです。

永年勤続表彰

民生児童委員
福原 謙吉（川向）
15年

交通安全指導員
富士元 昌則（本町）
千葉 繁（紫雲古津）
35年
25年

消防団員

仲山 一弘（荷葉）
橋本 顕（荷葉）
和田 与志男（荷葉）
大崎 哲也（荷葉）
山崎 文久（本町）
樫野 勇司（貫気別）
川上 信男（荷負）
小向 貴則（貫気別）
佐藤 修（貫気別）
35年
25年
25年
25年
25年
25年
15年
15年
15年



平取町表彰条例

町では毎年、行政、産業、経済、社会文化その他各般にわたって町政振興に寄与された方、または他の模範と認められる行為があった方に対し、平取町表彰条例により表彰しています。

【表彰の種類】

- 永年勤続表彰
- 青少年表彰
- 功労表彰
- 善行表彰

表彰については、それぞれ基準があり、該当する個人・団体などを表彰審議会が答申し、町長が被表彰者を決定します。



平取町文化祭

11月2日から4日までの3日間、町内3地区（本町・振内町・貫気別）で文化祭作品展が開催され、各会場には個人やサークルなどの団体による作品が展示されました。

また、2日に振内地区、9日に本町地区で芸能発表会が行われ、舞踊・太鼓・カラオケなど、日頃の練習の成果を存分に発揮し、会場からは大きな拍手が送られました。



本町地区



振内地区



貫気別地区

進む

平取ダム

建設工事

平成25年1月に事業の継続が決まった沙流川総合開発事業平取ダムの建設ですが、関連工事が着々と進んでおります。



平取ダム完成予想図

沙流川総合開発事業の主要目的である洪水調節機能は、二風谷ダム、平取ダムの両ダムの完成により、その機能が十分に発揮されるものであり、二風谷ダムが平成15年の未曾有の洪水で、5万立米の流木を補足し堤防崩壊を防いだと同時に、洪水調整により下流の水位を1メートル近く低下させ破堤を防いだことは明らかです。

流域住民を洪水の脅威から解放し、命と財産を守るためにも、事業の早期完成を求めて引き続き地元の声を伝えていくことにしていきます。

1. 沙流川総合開発事業の概要

沙流川総合開発事業は、沙流川に二風谷ダム、支川の額平川に平取ダムの2つの多目的ダムを建設する事業で、「洪水調節」「流水の正常な機能の維持」「水道用水の供給」「発電」を目的としています。

昭和57年度に沙流川総合開発事業として建設に着手し、昭和61年9月に二風谷ダム本体工事に着手、平成8年6月に試験湛水を完了、平成10年4月に二風谷ダムは管理に移行しました。

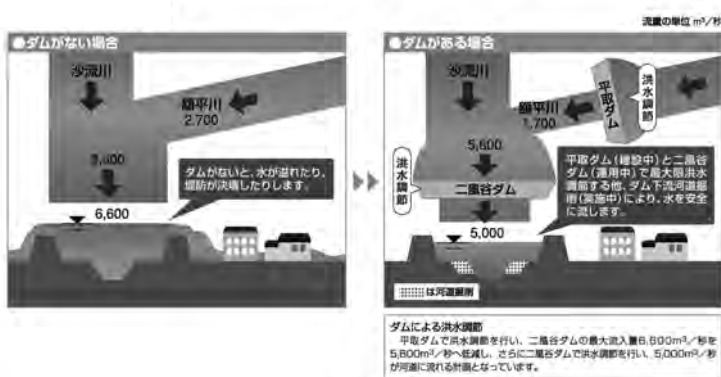
2. 平取ダム建設の目的

・洪水調節

二風谷ダムと平取ダムの2ダムにより、前線や台風などで大雨が降った時に、沙流川および額平川を流れる水の一部をダムに貯留し、ダム下流地域の洪水被害軽減を図ります。

・流水の正常な機能の維持
ダムから水を補給することにより、ダム下流の河川環境の保全や既得用水等の流水の正常な機能の維持の増進を図ります。

・水道用水の供給
水道用水を安定して供給し、地域の暮らしを支えます。



主な水害と沙流川総合開発事業の経緯

- 昭和37年8月
- ・台風9号による洪水
- 昭和43年4月
- ・沙流川水系が一級河川に指定
- 昭和44年3月
- ・「沙流川水系工事実施基本計画」の策定
- 昭和46年4月
- ・沙流川総合開発事業の予備調査に着手
- 昭和48年4月
- ・沙流川総合開発事業の実施計画調査に着手
- 昭和50年8月
- ・前線および台風6号による洪水
- 昭和53年3月
- ・「沙流川水系工事実施基本計画」の変更
- 昭和56年8月
- ・前線および台風12号の影響による洪水
- 昭和57年4月
- ・沙流川総合開発事業として建設着手
- 昭和58年3月
- ・「二風谷ダム及び平取ダムの建設に関する基本計画」の策定
- 昭和59年3月
- ・「沙流川総合開発事業に伴う損失補償基準」の妥結調印
- 昭和61年9月
- ・二風谷ダム堤体建設工事着手
- 昭和61年12月
- ・土地収用法の事業認定
- 平成4年8月
- ・台風10号による洪水
- 平成6年4月
- ・「二風谷ダム及び平取ダムの建設に関する基本計画」の変更

工事進捗状況と今後について

平取ダムの本体工事着工は凍結されていますが、関連の生活再建対策として、橋梁架け替えを含む道道の整備や、事業に必要なアイヌ文化保全調査などは継続されています。

建設総事業費573億円のうち、平成24年度末で230億円(40%)が施工済となっており、ダム事業用地内の17戸はすべて移転が完了し、340ヘクタールの全ての民地の取得を終えています。

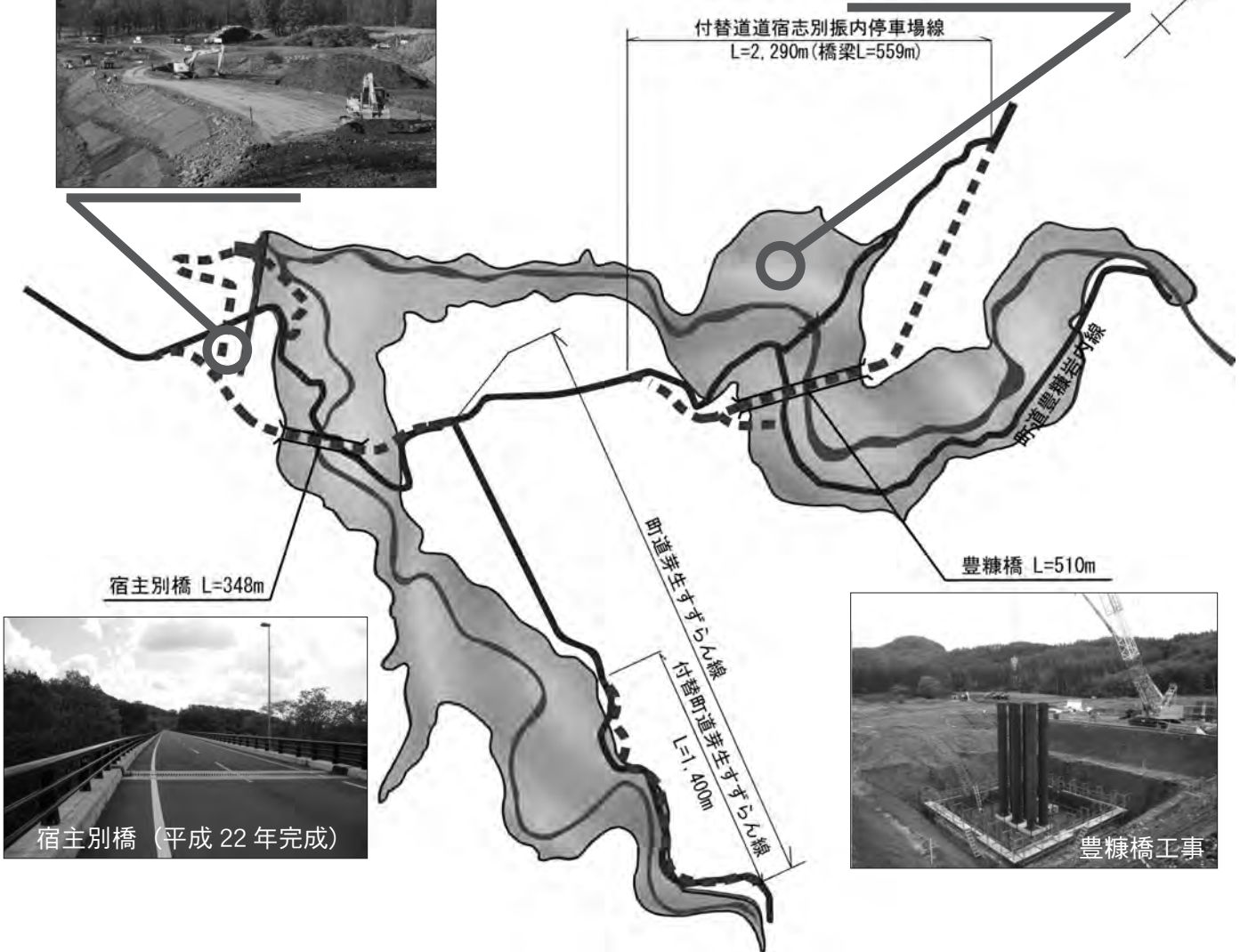
道道の付替え道路工事については、現在は道道志別振内停車場線豊糠橋の工事が進められております。また、現在埋蔵文化財発掘調査も実施されています。その後ダム本体の工事に着手し、平成31年度完成を予定しております。



埋蔵文化財発掘調査



工事用道路工事



宿主別橋 (平成 22 年完成)



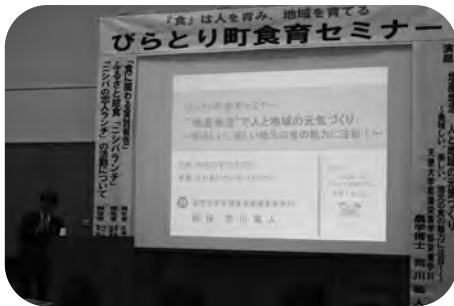
豊糠橋工事

- 平成 8 年 4 月
- ・二風谷ダム試験湛水開始
- 平成 10 年 3 月
- ・二風谷ダム完成
- 平成 11 年 12 月
- ・「沙流川水系河川整備基本方針」策定
- 平成 13 年 9 月
- ・前線および台風 15 号による洪水
- 平成 14 年 7 月
- ・「沙流川水系河川整備計画」策定
- 平成 15 年 8 月
- ・前線および台風 10 号による洪水 (戦後最大)
- 平成 17 年 11 月
- ・「沙流川水系河川整備基本方針」変更
- 平成 18 年 8 月
- ・前線による洪水
- 平成 19 年 3 月
- ・「沙流川水系河川整備計画」変更
- 平成 19 年 7 月
- ・「二風谷ダムおよび平取ダムの建設に関する基本計画」の変更
- (目的、容量、事業費、工期)
- 平成 19 年 11 月
- ・平取ダム付替道路工事着手
- 平成 21 年 12 月
- ・検証の対象となるダム事業に区分
- 平成 25 年 1 月
- ・国土交通大臣による対応方針「継続」の決定
- 平成 25 年 8 月
- ・「二風谷ダム及び平取ダムの建設に関する基本計画」変更 (第 3 回)
- (工期)
- ・工事用道路工事着手

にぶたに湖周辺自然観察会・秋（10/26）

自然とふれあう事を目的として開催された自然観察会に、およそ40人が参加しました。

紅葉が進むイオルの森で行われた観察会では、写真家の石黒誠氏による散策体験のほか、オヒョウユニレ257本の植樹、イオル再生事業で収穫した新そばの試食会など、参加者は移りゆく季節を感じながら体験しました。



びらとり町食育セミナー（10/27）

平成22年に策定された「平取町食育推進計画」の普及と推進を目的とした食育セミナーが、ふれあいセンターびらとりで開催されました。

札幌にある天使大学の荒川義人教授による講演のほか、平取高校生の食育活動、ふるさと給食「ニシパランチ」、地産地消の会の「ニシパの恋人ランチ」の活動報告がされました。

北海道知事視察（10/29）

高橋はるみ道知事が29日来町し、道内で初めて経済産業省の伝統的工芸品の指定を受けた「二風谷イタ」と「二風谷アットゥシ」の民芸店や工房を視察しました。

アットゥシ織り職人の貝澤雪子さんの工房では、伝統の道具で反物を丁寧に織る工程を見学し、綺麗に織られていく様子に感銘を受けていました。



チェプノミ（11/2）

イオル再生事業による、アイヌ民族の伝統的な漁具を用いてサケを迎える儀式（チェプノミ）が、今年も二風谷のオサツ沢で行われました。

カムイノミ（神への祈り）を行ったあと、参加者は、マレク（みざもり 鈎鉈）を使ったサケの捕獲のほか、サケを使った伝統料理の試食を体験しました。

地域商品券販売（11/3）

今年も10,000円で買って12,000円のお買い物ができる地域商品券が平取町商工会から販売されました。

当日は雨が降る天候のなか、販売開始前から長蛇の列ができ、用意していた2,500セットは即日完売となりました。

有効期限は平成26年1月31日までとなっておりますので、忘れずにご使用ください。





札幌びらとり会交流会（11/7）

札幌市に在住する平取町出身者などで構成されている札幌びらとり会（石川文雄会長）の交流会がメルキュールホテル札幌で開催されました。

この交流会は毎年開催されており、平取町からは川上町長をはじめ17人が、同会からは50人が出席し、昔話に花が咲き、楽しいひとときを過ごしていました。

受章おめでとうございます

平成25年秋の叙勲が発表され、大崎信夫さん（荷菜）が長年の町議会議員の功績が認められ、旭日双光章を受章しました。

大崎さんは昭和50年5月の初当選以来、平成15年4月まで町議会議員を7期28年間在職し、町の振興と発展に大きく寄与されました。



交通安全に気をつけましょう

10月17日早朝、本町の国道237号・新平取大橋の上で交通死亡事故が発生しました。

厳しい冬を迎えるこれからの季節は、路面凍結によるスリップ、降雪や吹雪による視界不良など「冬型事故」の危険が発生します。

これからも引き続き安全運転でお願いいたします。



善意に厚く感謝いたします

10月17日、社団法人生命保険協会苫小牧生命保険協会（丸山浩一会長）が、社会福祉活動の一環として平取町社会福祉協議会へノートパソコン2台を寄贈しました。

また、10月28日に株式会社ハタナカ昭和（畑中修平代表取締役）、11月1日に小林忠男さん、小林史明さんが町長室を訪れ、町のためにとご寄付いただきました。

あたたかいご厚意に感謝いたします。



（社）生命保険協会
苫小牧生命保険協会 様



（株）ハタナカ昭和 様



（左から）小林 史明 様・小林 忠男 様

教育委員会からのお知らせ

ハロウィンを題材に外国語活動の公開授業

10月31日、振内小学校では、町内各小学校が外国語活動に関わる実践や研究を交流し、その成果の活用を図るための実践研究発表会を開催しました。

授業は、6学年の担任とALT、社会人講師のチームティーチングによる「ハロウィン」を題材とした内容で、クイズや紙芝居、お面づくり、ハロウィンで子どもたちが地域の家を訪問する様子の再現などを通して欧米の子どもたちの暮らしを感じ取り、これまでに習ったことを活かした英会話表現を楽しみました。

授業後には、「外国語活動を進める上での興味の持たせ方」「異文化に親しんだりコミュニケーション能力を育てる工夫」「積極的な発話につながる“聞く活動”の工夫」などについて熱心な協議が行われました。



学習発表会 明日への意欲・向上心につながる取り組み

10月、各小学校の学習発表会では、どの学校でも子どもたちの元気な声、堂々とした発表の様子に誰もが感動する場面がたくさん見られました。

また、真剣さの中にも、出番の前に円陣を組んで掛け声をかけたり、ユーモラスな表現を随所に取り入れるなど、子どもたち自身も発表会を楽しんでいる様子が見られました。

上手に見せるための一方通行の指導ではなく、子どもたちの互いの声や考えを聞き合わせる場面の設定などを通して、自分や友達のよいところ、得意なことを発見し、教えあったり、手伝いあったりすることから、自身や友達、学級とのかかわりについての自信を深め、その姿が発表の様子に表れているのでしょう。

学習発表会を通して得た達成感・成成感、今後の学校生活、学習活動への意欲・向上心につながる大きな力となって子どもたちの成長を支えます。



「The 米～ロード・オブ・ライス～」(平取小2学年)
「雲の上の三武将」(貫気別小5・6学年)の発表風景

子どもの生活、学びとの関わりを振り返る

11月も下旬となり、中学校では間もなく期末試験。これからの1ヶ月は子どもたちにとっても来年を意識し、2学期に学んだことの振り返りができる期間です。この時期こそ家庭の後押しが大きな力を発揮します。我が子の成長した部分と改善したい課題をしっかりと見極め、話し合っ、今から取り組みを進めてみてはいかがでしょうか。

- ◎テレビやゲーム、インターネット等の「メディアに触れる時間」のルールをきめていますか。
- ◎学校が示している家庭学習の手引き等を参考に「学習時間や読書の時間」を設けていますか。
- ◎早寝早起きの習慣をつくる「睡眠時間の確保」はできていますか。
- ◎手伝いなど「家の中で責任を持って果たす役割」を与えていますか。

学ぶことの楽しさ感じています

～平取町民大学～



平取町民大学は町民を対象に、いつでも、どこでも、誰でもが、楽しく、かつ幅広い知識や技術の習得をめざすことを目的に、7月に開校し5回目までの講座を終了しました。

これまで、憲法・まちづくり・腰痛・地質学・遺跡から出土したガラス玉などの内容で講座を開催し、それぞれ約50人の学生および聴講者が学びました。

学生からは、「専門的で難しい部分もあるが、興味があることについて学べるので楽しい」という声があ

りました。

今後も3月まで、さまざまな内容の講座を予定していますので、興味のある方はお気軽にご参加ください。

〔今後の予定〕

11月29日 「2014年、世界は」元朝日新聞東京本社編集局長 外岡秀俊氏

12月17日 「異文化間のコミュニケーションを考える」藤女子大学文学部 教授 伊藤明美氏

乳搾りとバター作りを体験しました

～キッズチャレンジ～

今年度のキッズチャレンジは、6月から4回実施し、酪農をテーマに乳製品の生産過程の勉強をしました。

10月5日の最終回では、36人の参加者が乳搾りを体験。参加した子ども達は酪農家の奥村さんから乳搾りの仕方をわかりやすく指導していただき、実際に一人ずつ順番に行いました。初めは少し緊張していましたが、普段体験できない作業に、子ども達はすっかり楽しんでいる様子でした。



その後、ペットボトルを利用したバター作りを行い、前回収穫したじゃがいもにつけてみんなでおいしくいただきました。



～サークル紹介～

琴 振 会

大正琴のやさしい音色を楽しみながら、毎週、練習に励んでいます。

気軽に楽しめる楽器なので、一緒に演奏してみませんか。見学も大歓迎です。

活動日 毎週水曜日 (13:00～16:00)

活動場所 振内町民センター 集会室

《会員募集中》 連絡先 佐藤キミ (☎ 3-3214)

創立年	平成3年
代表者	佐藤 キミ
会員数	9人



教育委員会からのお知らせ

スポーツを通して地域の交流を深める！

～本町地区スポーツ祭～

10月6日、二風谷ファミリーランドで第21回本町地区スポーツ祭が開催されました。



この大会は、本町地区（川向、紫雲古津、去場、荷菜、本町、小平、二風谷）に住んでいる方がスポーツを通して親睦を図ることを目的とし、毎回多くの方が参加しています。今大会は、19チーム169人が参加し、「ソフトボール」「パークゴルフ」「ゲートボール」に加え、今回から新種目となった小学生の個人競技「ストラックアウト」の計4種目で汗を流しました。



ソフトボールでは7チームで全7試合が行われ、会場中に声援が飛び交う中、計24本のホームランが出るなど、とても白熱した大会となりました。また、小学生が参加できるストラックアウトでは11人が参加し、ボールの他にフリスビーなどでも的を狙って総合得点を競うなど、普段できない競技を皆で楽しんでいました。



◇大会結果（団体種目）◇

順位	ソフトボール大会	パークゴルフ大会	ゲートボール大会
優勝	荷菜	本町D (9・12・13・新光町内会)	小平
準優勝	小平	本町C (7・8・11町内会)	荷菜A
3位	本町B (4・5・6町内会)	本町B (4・5・6町内会)	荷菜B

スポーツサークル紹介



～平取町アイスホッケー協会～ (アイスホッケークラブ)

毎年、清水町での交流大会、全道自治体職員大会の参加を中心に活動しています。大人から始めた初心者もいますので、アイスホッケーを始めたい方は、是非ご連絡を。

〔活動日〕 10月～3月中で不定期
〔活動場所〕 安平町聖子ドーム（屋内）
二風谷ファミリーランド（屋外）他

- 種目 アイスホッケー
- 創立年 昭和58年4月
- 代表 中野 賀津也
- 対象者 平取町民
- 入部条件 特になし（初心者大歓迎!!）
- 部員数 22人
- 部費 月1,000円
- 連絡先 役場 木下まで（☎2-2341）

アイヌ語地名と地域のウパシクマ（言い伝え）を知る

10月13日の午後、紫雲古津在住の鍋澤保さんを講師に迎え、アイヌ語地名めぐりバス見学会を実施しました。鍋澤さんの体験談を交えながら紫雲古津周辺を巡り、31人の参加者は、郷土の歴史を改めて学ぶ機会にもなりました。

地名の由来や植生、土地利用などを含む様々なウパシクマを後世に伝えることは、アイヌ文化を継承していく上で非常に大事なことと言えます。また、古老からたくさんのお話を教えてもらう中で、一般にあまり知られていない事柄を勉強できたりもします。

ユックチカウシ(図の①)

yuk-kut-ika-ushi(シカが・岩崖を・こぼれる・いつもする・ところ)という岩山があります。崖側に突き出た丘陵からシカを追い落とす場所として伝えられています。

エゾシカは明治時代初期の乱獲により、戦後しばらくの間まであまり見られなかった動物です。つまり伝承内容は、シカが激減する以前の狩猟方法を伝えていると考えられます。

ユックチカウシの形は、昭和24年の秋ごろに一部が崩落し、現在のような欠けた岩塊になりました。鍋澤さんが14歳のときで、母と畑仕事をしているときに、数百メートル先で崩れる様子を目の当たりにしたそうです。



現在みられるユックチカウシの形

シウンコッチャシ跡(図の②)

釧路・十勝方面からのトパトゥミ（夜襲）伝承が残されているチャシ（砦・柵）です。伝承内容(※1)をみると「夜盗の群はシリ川を下り、何十人何百人か大勢で、延々と列を作って、トゥミルペシナイ(※2)からタプコフサ(※3)まで続いた程であった。」と述べられています。現地に行くとチャシからシリ川までの距離を体感することで、いかに規模の大きい軍勢の話であったかを想像することができます。

※1.渡辺茂・河野本道 1974『平取町史』所収 ※2.現在の去場からみて沙流川の対岸あたり

※3.紫雲古津と去場の境界付近にある地名・沢名

シウンコツの沢(図の③)

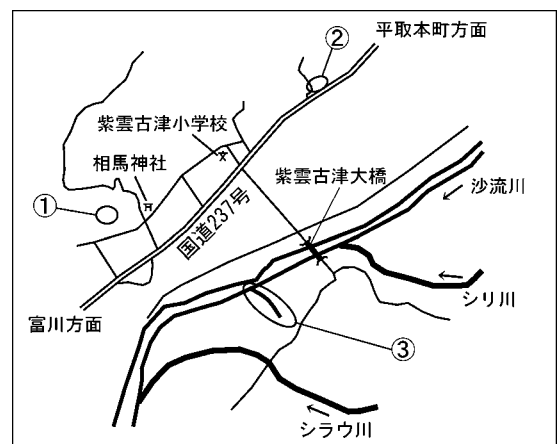
現在の紫雲古津からみて沙流川の対岸に、「シユムンコツ」（松浦武四郎地図：江戸末期）、「シユーウンコツ」（明治二十九年製版 北海道仮製五万分一図）とされる沢があります。

いずれも、シラウ川とシリ川の間にある沙流川の支流として記録されています。

近藤重蔵の平取訪問（1798年）に同行した木村謙次の日誌（『蝦夷日記』）に、コタンの存在が述べられている場所の近くと考えられます。

紫雲古津大橋から沙流川下流左岸側をみると、さほど遠くない場所に段丘縁の沢地形をみることができます。

現代の地図に載っていない程の小河川名を伝え聞いているというのも、古老の豊富な人生経験の一端といえるのではないのでしょうか。



目指せ!!はつらつ健康 すこやかだより

—保健福祉課—

歯周病予防始めませんか?
今や40歳以上の98%がかかっていると言われるほど急激に増加しているのが「歯周病」です。

歯周病は一昔前までは「30歳からの病気」と言われていましたが、ここ20年ほどの間に、発症年齢が低年齢化する傾向がでてきました。今や、歯周病は子どもにもみられる病気となりました。

歯周病は、歯と歯肉の間から歯周病菌が入りこみ、歯を支えている周りの組織（歯周組織）をじわじわと壊していく病気です。かつては、治療せずに放置しておく事で、ゆっくり持続的に進行し続ける慢性病であると考えられていました。しかし、現在ではほとんど症状を示さない静止期と、それに続く急性炎症と組織の破壊を起こす活動期があり、この2つの時期を周期的に繰り返しながら進行していくものと考えられています。

初期段階の歯周病は、静止期から始まるため、自覚症状が出にくいのが特徴です。そのため、この時期に発症している事に気がつかず、悪化させてしまうケースが非常に多いのです。

歯周病は、いったんかかると症状が収まって治ったように見えても静止期にあるだけで、確実に進行していきます。

適切な治療やセルフケアをしない限り、自然に治る事はありませんから、出来るだけ早期に発見し、対処する事が大切です。

また、歯周病は歯の喪失や、そしゃく障害の原因となるだけでなく、心疾患や肺炎、脳卒中のリスクを高めるなど、風邪と同じく万病の元となります。

みなさんの口の中は大丈夫ですか？

歯周病は自覚症状がなくなり、特効薬もありません。そのため、歯科医院で指導を受けたり、補助用具を上手に活用しながら「口」を清潔に保つ事が大切です。

◆補助用具の例

- ◆ 歯間ブラシ
- ◆ デンタルフロス
- ◆ 染め出し液
- ◆ キシリトール
- ◆ お茶
- ◆ 熊笹



歯周病は、れっきとした病気ですから、早期発見・早期治療と予防が大切です。今日から正しい歯磨きを始めませんか？

タバコと歯周病

昨今、タバコが身体に与える悪影響について、多くの情報が出ています。お酒は昔から百薬の長と言われ、適量・適切な飲酒習慣は健康に良い事が立証されています。しかしタバコに関しては百害あって一利なしとその有害性が広く認知されています。そこで一般的に言われているタバコの害について改めて考えてみましょう。

- ① 肺がんになりやすい
非喫煙者に比べ約4倍の危険性がある。
- ② 狭心症・心筋梗塞など心臓の病気になりやすい
非喫煙者に比べ2〜3倍の危険性がある。
- ③ 胃潰瘍・十二指腸潰瘍になりやすい
非喫煙者に比べ約2倍の危険性がある。
- ④ 低体重児になりやすい
妊婦が喫煙すると、胎児の成長発達が妨げられやすい。

など、様々な健康被害について立証されています。その中で最近注目されているのが、タバコと歯周病の関係です。

歯周病とは歯周組織が炎症を起こし、最終的には歯が抜けてしまう病気です。効果的な対処法としては歯肉のマッサージ等がありますが、喫煙者はいくらマッサージをしても、歯科医院で治療を行ってもあまり効果がみられないと報告されています。

その理由としては、タバコを吸う事で歯茎の血管が収縮し血流が減少する事が上げられます。このため歯茎に十分な酸素と栄養が届かず、歯周病で弱っている歯茎が更に弱るといふ悪循環になってしまいます。歯周病で現在治療中にも関わらず、改善がみられない方の大半は喫煙者です。このような方々が禁煙することで、劇的に歯周病が改善していく例が多くみられます。

その他にも歯や歯肉に対する色素沈着（黒ずみ）の原因にもなります。

美味しい食事と円滑なコミュニケーションのためにも、お口の健康はとても大切です。今一度、ご自身と家族の健康のためにも、タバコとの付き合い方を考えてみませんか。

保健福祉課 保健推進係

☎ 4・6112

図書館へいこう 平取町立図書館

ふれあいセンターびらとり・3階

○開館時間 火～金曜日 10:00～18:00 土・日曜日 10:00～17:00
 ○休館日 月曜日・祝日 ※月曜日が祝日の場合は、その翌日も休館。
 TEL 4-6666 FAX 4-6871 〻 risu2@guitar.ocn.ne.jp



新着図書のお知らせ

【小説・エッセイ】

『ガンコロリン』／海堂尊
 『気骨稜々なり』／火坂雅志
 『黒書院の六兵衛』上・下／浅田次郎
 『新検察捜査』／中嶋博行
 『獅子の城塞』／佐々木譲
 『村上海賊の娘』上・下／和田竜
 『探偵部への挑戦状』／東川篤哉
 『潜入捜査 探偵・竹花』／藤田宜永
 『まほろ駅前狂想曲』／三浦しをん
 『雪まろげ 古手屋喜十為事覚え』
 ／宇江佐真理
 『大人になるまでに読みたい15歳の詩』
 ／ゆまに書房
 『男と女、なぜ別れるのか』
 ／渡辺淳一



【家庭・生活・趣味】

『新品みたいに長持ち!お手入れの教科書』
 ／阿部絢子
 『四角で帽子』／藤井あつ子
 『材料入れてコトコト煮込むだけレシピ』
 ／堤人美



【クリスマスの絵本】

『いちばんちいさなクリスマスプレゼント』
 ／ピーター・レイノルズ
 『ばばあちゃんのクリスマスかざり』
 ／さとうわかこ
 『クリスマスをみにいったヤシの木』
 ／オードレイ・プシエ
 『サンタさんのトナカイ』／ジャン・ブレッド
 『わたしのすてきなクリスマスツリー』
 ／ダーロフ・イプカー



布の絵本 見て!遊んで!

図書館では、ふれあいサークルさんが制作している布の絵本を展示しています。今までは、キッズコーナーにのみ置いていましたが、絵本コーナーにも展示することになりました。



布の絵本は全部で76作品ありますが、絵本コーナーではこれらのうち4作品を定期的に入れ替えて、たくさんの作品を見ていただけるようにしていきます。昔話など、いろいろな種類がありますので、ぜひ触れて遊んでみてください。



※個人への貸し出しは行っていません。
 ※サークルや保育所などへの貸し出しはできます。

図書ワゴン（移動図書館車）運行日程【12月】

5日（木）【貫気別地区】

10:45～11:15 荷負 遠藤和江さん宅前
 11:30～12:00 貫気別生活館
 13:15～13:45 芽生生活改善センター
 14:00～14:30 旭生活館

6日（金）【振内地区】

11:00～12:00 山の駅ほろしり館
 13:15～13:45 岩知志ふれあい館
 14:15～14:45 豊糠生活改善センター

□貸出期間は、次の巡回日までになります。
 □利用者カードがなくても、ご利用できます。

12月の休館日

2・9・16・23・24・30・31日

1月の休館日

1～5・13・14・20・27日



担当課へは直通
電話が便利です

役場関係電話番号

- 平取町役場 (本庁)
 総務課(代表) ☎2-2221
 まちづくり課 ☎2-2222
 産業課 ☎2-2223
 税務課 ☎2-2224
 出納室 ☎2-2225
 建設水道課 ☎2-2226
 議会事務局 ☎2-2227
 アイヌ施策推進課
 ☎2-2341
 農業委員会・土地改良区
 ☎2-2695

- ふれあいセンターびらとり
 ☎4-6111
 保健福祉課 ☎4-6112
 町民課 ☎4-6113
 児童館 ☎2-3026
 子ども発達支援センター
 ☎2-3400
 地域包括支援センター
 「ほほえみ」 ☎2-3700
 平取町社会福祉協議会
 ☎4-2267
 図書館 ☎4-6666

- 平取町教育委員会
 中央公民館 ☎2-2619
 町民体育館 ☎2-2749
 二風谷アイヌ文化博物館
 ☎2-2892
 沙流川歴史館 ☎2-4085

- 役場振内支所
 ☎3-3211
 役場貫気別支所
 ☎5-5024

- 平取町国民健康保険病院
 ☎2-2201

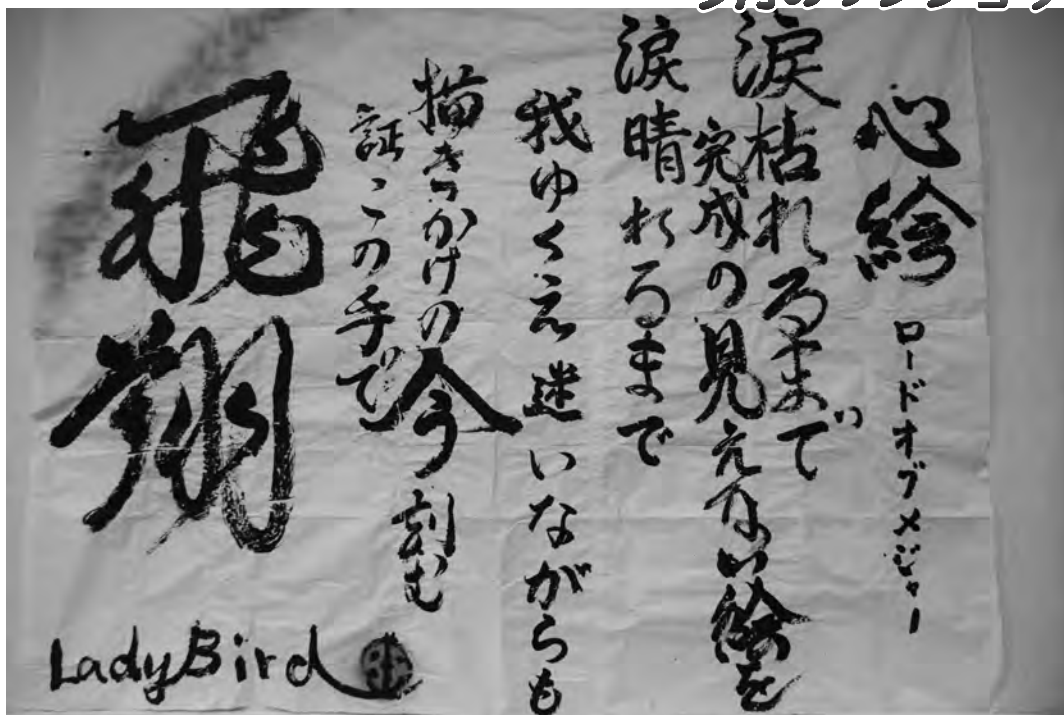
- 平取町外2町衛生施設組合
 ☎2-2024

- 日高西部消防組合平取支署
 ☎2-2361

平取町公式ホームページ



QRコード



■本町地区文化祭作品展 (11/2 ~ 3)

すずらん短歌会詠草

老いたるも厨に立てるよろこびよ 明日の危惧より今日の幸せ	若い時当たり前のことも今になり 若さのぬうち思いみるかな	毎日の耳鳴り続きに堪える日々 次々おこる身体の不調よ	パソコンを習い始めて友も増え 学生時代のように笑顔はじける	老うごとに頭の中は古時計 ネジもこわれて人の名も出ず	時折の千金にも勝る嬉しさは 心地好くして頬をなせる風
市橋 恵美子	中沢 三子	相田 のぶ子	高橋 洋子	中原 千鶴子	石川原 多満代

まちの人口	人口	5,480 (▲ 7)
	男	2,656 (▲ 1)
	女	2,824 (▲ 6)
	世帯数	2,579 (▲ 5)
	外国人住民数	131

()内は前月比 10月末現在

発生状況	交通事故	発生件数	4件 (▲ 3件)
		死者数	1人 (▲ 2人)
		傷者数	7人 (0人)
		()内は前年比 10月末現在	死亡事故ゼロ日数